

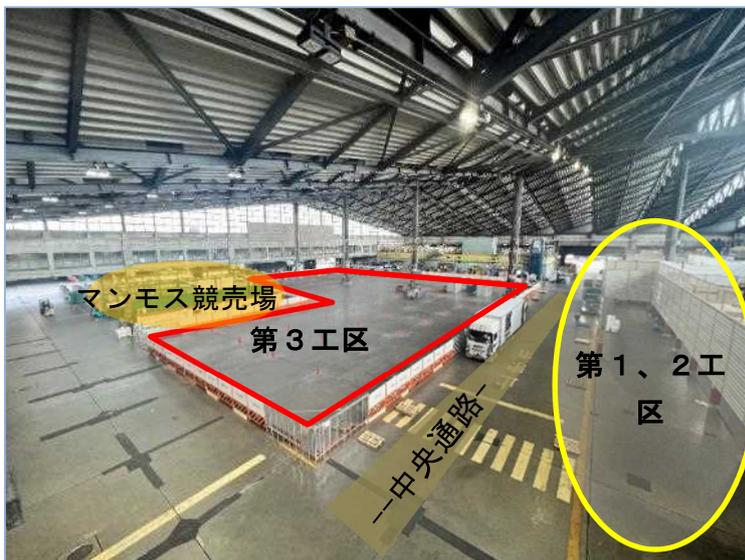
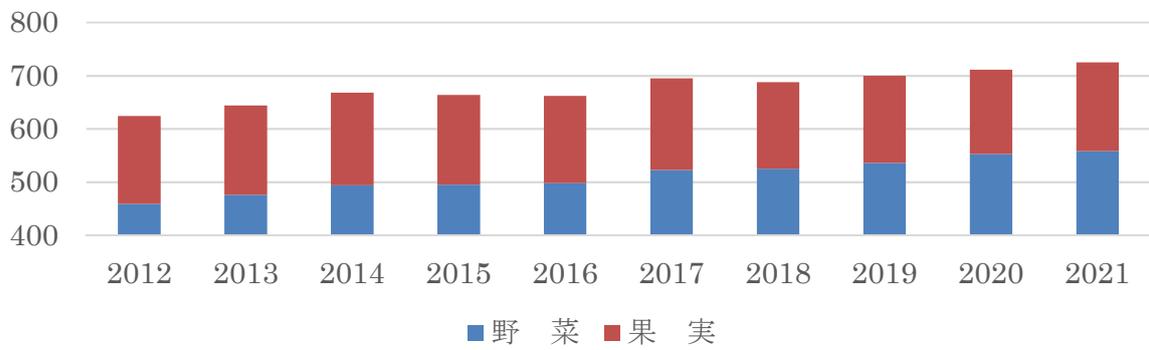


青果棟 2層化工事（第3工区）が始まりました！

大田市場では、青果棟内において、東京青果（株）使用部分の2層化工事が進んでいます。東京青果（株）の青果取扱量は10年間で約62万トンから73万トンに増えており、売場面積の確保が急がれています。

2020年11月に第1工区、2021年6月に第2工区が完成、現在1層部分が分厚いビニールカーテンで遮蔽された定温庫として稼働しています。今回着工した第3工区は、工期が2022年7月～11月で、中央通路を挟んだ南側に敷設される予定であり、更なる物流の効率化が期待されます。

東京青果（株）取扱量の変化（単位：千t）



←見学者通路から見たイメージ



中央通路から南側を撮影→